

♪ プログラム ♪

第1部

アルセナール

ヤン・ファン・デル・ロースト

ユーフォニアムとバンドのためのラプソディ

♪カーナウ

— 喜劇劇「地獄のオルフェ」より序曲 —

天国と地獄

♪オッフェンバック

第2部

— BIG BAND —

イン・ザ・ムード

♪ガーランド

セントルイス・ブルース・マーチ

W.C.ハンディ

アメリカン・パトロール

F.ミーチャム

私のお気に入り

R.ロジャース

サウスランパート・ストリート・バラード

B.バガードと R.バデュック

第3部

アルメニアダンス パートI

アルメニアダンス パートII

- ・2楽章 農民の訴え
- ・3楽章 結婚の舞曲
- ・4楽章 ロリの歌

A.リード

♪ INFOMATION ♪

……第20回定期演奏会のご案内……

平成20年2月 千葉市民会館 大ホール

指揮/渡井大輔

■千葉吹奏楽団に関するお問い合わせ

千葉吹奏楽団ホームページアドレス <http://www.chibasui.com/>

千葉吹奏楽団メールアドレス info@chibasui.com

事務局: 岡崎 正樹(おなざき まさのり) 連絡先:043-295-1091

■後援

千葉県吹奏楽連盟/千葉市吹奏楽連盟/千葉県文化振興財団/千葉市

♪ スタッフ紹介 ♪

【役員】

団長 高山 望
副団長 千葉 史郎
山下 耀子
演奏委員長 高橋 和弘
事務局長 岡崎 正樹
会計 高橋 和弘

【演奏会スタッフ】

演出 神田 健
ステージマネージャー 中野 一秀
受付 千葉マリンオーケストラ
プログラム制作 高橋山田事務所

♪ 演奏者紹介 ♪

Conductor	津村 芳治	Horn	小川 雅光 金子 智美 高橋 寿之彦 *中台 昌河 *山口 尚
アシスタント・トレーナー	平賀野 純史	Trumpet	古井 慎子 川口 智 佐藤 和子 富田 久美子 藤原 博明 安田 万里子 *石井 雄郎 *岡本 裕司
Flute	藤原 真弓 松浦 智 橋本 智美 平野 香 山崎崇 紀子 山下 耀子	Oboe	武藤 道雄 *中野 智美 *岡本 じゅり
Clarinet	梅原 かおる 小川 美紗子 杉浦 和子 高橋 和弘 高橋 幸子 中村 智 藤原 明之 *大野 耀子 *大橋 政広	Bassoon	矢野 博隆 *上田 健一
Bass Clarinet	高橋 和弘 *稲葉 真司	Euphonium	小原上 尚博 千葉 史郎 中野 一秀 藤原 和子
Alto Sax	高橋 和弘 中野 五子 加利 美香	Tube	小高橋 和弘 藤田 尚一
Tenor Sax	石橋 真悟 *藤原 博明	String Bass	市村 健 新妻 武
Baritone Sax	小高橋 幸かお	Percussion	石川 さやひ 伊藤 昌人 小高橋 春奈 中野 一秀 高山 有希子 高山 望 高橋 幸 八木 光 *金子 穂希
Harp			*本間 美貴子

(パート内50番線) *エキストラ
○パートリーダー

第19回

千葉吹奏楽団 定期演奏会

2007年6月23日(土)

開場15:00/開演15:30

千葉市民会館 大ホール

♪ 団長あいさつ ♪

本日はご多忙の中、千葉吹奏楽団定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

私たち千葉吹奏楽団は市民バンドとして、各種の依頼演奏やイベントに参加し、皆様と一緒に吹奏楽を楽しんでいます。

何よりも音楽が大好きな仲間との時間を過ごせることが喜びとなっております。

私たちは、定期演奏会を目標として練習しておりますが、毎年仕事、家族、育児等の理由で何人かの友人が参加できないことがあります。しかし、時間に余裕が出来て復活してくる友人や、学生時代を懐かしみ、十数年ぶりに楽器を手にする新しい団員もいます。

市民バンド継続の一つとして、音楽が大好きであること、演奏する場所には共有できる仲間がいて、支援してくれる家族がいる、そして演奏会を成功させようとする目標があり、何よりも、吹奏楽を楽しんで頂ける皆様が存在することです。

演奏会では、お客様に楽しんで頂くため、これまでの演奏会のアンケートや要望を取り入れ企画、選曲、演出等、計画してまいりました。

今回はビッグバンドを取り入れ、練習では苦勞しましたが、パート別、個人練習の時間をとり、より以上の演奏が出来よう頑張りました。

練習量の少ない中で時間を大切に集中した成果が、皆様の方に伝われば団員にとって最大の喜びとなります。最後までごゆっくりお楽しみください。

千葉吹奏楽団・団長 高山 望

♪ 指揮者紹介 ♪

津村芳伯 (つむら よしのり)

1978年千葉生まれ、2001年武蔵野音楽大学卒業。アメリカで行われているアトランティック・プラス・クインテットの夏季セミナーに数回参加し、本場の音楽に感銘を受ける。現在は作・編曲活動を中心とし、演奏や指導など幅広く音楽活動を行っている。

トランペットを戸部豊、ジョセフ・フォーリー、服部孝也、細田忠義の各氏に、室内楽をアトランティック・プラス・クインテットに師事。

♪ 曲紹介 ♪

1部

【ユーフォニウムとバンドのためのラブソディ】

J.カーナッ/作曲

1979年に発表されたこの楽曲は、作曲家ジェームズ・カーナッにより、彼の経歴でもありユーフォニウムの名手だった、故レナード・ファルコーニを記念して作られました。

以来、ユーフォニウム・ソロの貴重な名曲のひとつとして各地で演奏されています。

美しく哀愁を帯びた旋律が始まり、リズムカルでエキサイティングな中間部、そして再び冒頭の旋律が現れた後は力強く華やかなコーダへ……

このような名曲を、私のような正式レッスン経験が皆無に等しい、いわゆる「シロウト」がどこまで演奏できるのか？少々不安ではありますが、このチャレンジをお聞きください。「ユーフォニウム」……吹奏楽以外ではなじみの薄い楽器ですが、今日はこの楽器の魅力を少しでも皆様へ伝えることができれば幸いです。

また、このような機会を作ってくださった千葉吹奏楽団の仲間たちに感謝します。

千葉吹奏楽団 ユーフォニウム奏者
千葉史長

2部・BIG BAND

今回はジャズ・ステージということで、ちょっと珍しい編成の「ビッグバンド」と、おなじみの「吹奏楽」。この2つの編成を皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

さて、「ビッグバンド」って何？と思った方も多いのではないのでしょうか。

簡単に説明するとジャズの演奏スタイルの一種で、海外ではグレンミラーやデューク・エリントンの楽団をビッグバンドと呼びます。

日本ではちょっと古いですが、「8時だよ 全員集合」のバックバンドにもこのスタイルが使用されています。さまざまな年代やジャンルで演奏されていますね。

では、「ビッグバンド」には、何の楽器があるのでしょうか。ビッグバンドで大活躍をするのは、なんといってもサックス群です。

そして、トランペット、トロンボーン、プラス群が加わります。

サウンドの中心はこれらの楽器ですが、これにドラム・ギター・ベース・ピアノのリズム・セクションが入ります。

吹奏楽の編成よりはだいぶ少ない編成ですが、さて、どんなサウンドになるのでしょうか？

かっこよくてキレイな「ビッグバンド」と、旧来風の「吹奏楽」の違いを体感していただければと思います。

3部

【アルメニアンダンス】

A.リード/作曲

アルフレッド・リードは日本の吹奏楽でも特に人気の高いアメリカの作曲家。10歳よりトランペットを始め、第二次世界大戦中は陸軍航空隊音楽隊に所属。戦後後にジュリアード音楽院などで作曲を学び、在学中より数多くの放送音楽の作曲を手掛けている。2005年9月、84才でこの世を去ったが、残した名曲の数々は、後世に永く受け継がれてゆくことであろう。

リードの数多くの作品の中で人気を集めるものに宗教歌や民謡・民俗的要素など馴染みのあるものを素材とするものが多い中、この曲は抜群の人気を博している。タイトル通り、アルメニアの民謡「ゴミダス・ヴァルタベットの探偵による」を素材とするこの作品は、4楽章の組曲として作曲された大曲であったが、楽譜の出版が2回に分けられてしまい、1楽章を「パートⅠ」、2・3・4楽章を「パートⅡ」として呼ばれている。

1楽章 (パートⅠ)

5つのアルメニア民謡が使われている。

・「あんずの木」 3つのオリジナルな歌を合わせた表情豊かな曲。

・「やまうすらの歌」 ゴミダスのオリジナルで、登場と児童合唱のために作曲。やまうすらの歩き回る様子を描いている。

・「ホイ、私のナンザ」 ナンザという少女に対する若者の愛の歌。

・「アラギアス」 アルメニアのアラギアス山を、ゆったりとしたコーラルで歌った壮大な民謡。

・「ゆけゆけ」 ロシアのコサック・ダンスである「ホバック」のように軽快でユーモラスな歌。

2楽章 (パートⅡ)

「農民の訴え」

若い農民が道馬に向かって「雨よ吹け。そして私の悩みを吹き飛ばしてくれ」と祈る歌。

3楽章 (パートⅡ)

「結婚の舞曲」

アルメニアの田舎の素朴な結婚を祝う美しいな舞曲。

4楽章 (パートⅡ)

「ロリの歌」

農民の労働歌から取られたもの、創作的な悲劇的な響きで開始され、にぎやかな曲の主体、ゆっくりとした舞曲的なメロディの中間部、再び速いテンポになり、華麗に曲が終わる。